

しえんきょういくだより

2024年度3月 芝生小学校

2024年度がもうすぐ終わります。「学校って楽しいな。」と、みんなが思って今の学年を修了できたらいいと思います。

早いもので、もう3月です。どんな学年でしたか。目標を達成できた人、よく頑張りました。きっと、努力を重ねたのでしょう。楽しかったという人、友だちとの思い出を大切にしてください。嫌なことがあったりして、つらい一年だったという人もいるはずです。クラスで孤立したり、学校へ行けなくなったりした人もいるでしょう。そんな人には、声を大にして言いたいです。どんな日々にも意味があるよ、と。

徳島市の高校1年生Fさんは中学1年の途中から2年間ほど不登校になりました。不安な日々を過ごす中、訪れた水族館で魚に魅せられ、水族館に携わりたいという夢に向けて歩み始めるようになりました。

……中略

夢なんてそう簡単に見つからない、と思うかもしれませんが。それでも大丈夫です。つらくて不安な日々を過ごしているあなたの心は、知らず知らずのうちに豊かになっているからです。

徳島新聞「阿波っ子タイムズ」『こども鳴潮』

それぞれの一年間、一日一日が大切な日々でした。この一年を糧にして、みんなが希望を持った新年度を迎えることができますように。

人はそれぞれ個性があり、興味や関心、能力などに違いがあります。特別な教育的ニーズ(学ぶために必要とするもの)をもつ子どもたちへの支援は当たり前に行われなければなりません。一人の子どものための指導は、周囲の子どもたちの学習理解を高めたり、思いやりの気持ちを育てたりすることにもなります。一人一人を大切にした教育を目指す特別支援教育は、特定の子どものためでなく、すべての子どものために大切なのです。子どもたちの健やかな成長のために、今後も特別支援教育にご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。

